

成果指標素案（第2回WGで議論する指標の抜粋）

大項目	小項目	細項目	指標No.	指標案	当初議論対象	議論対象○、△に対し、		○の数	△の数	×の数	分母	各構成員の意見/小口委員長		川合委員		浜田委員		打田課長		日向事務局長（機構各病院）		宮坂委員		濱野院長		船澤委員		資料1-1 結論
						8/22 各構成員の意見を確認した上での事務局案	8月22日の議論					8月22日を受けた事務局意見（定義等）	第2回指標WG各構成員の意見を確認した上での事務局案	○(この指標でよい)	△(他の指標がよい)	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）	△の場合、代替指標案（記載は任意）			
大項目2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためのとるべき措置	小項目2 -3 職員の勤務環境の向上		71	ストレスチェック及びメンタルヘルス巡回相談の実績	○			3	5	0	8	△	議論の余地あり。 (他県を参考に)	○		○	△	巡回相談を指標とすることが適切か不明です。	△	相談件数の実績なのか、機会の実績なのか、その数字の多寡で量れるものか疑問	△	ストレスチェックにおける高ストレス者の割合（浜野委員案）	△	まずは、ストレスチェックの結果のいずれかを指標にした方がいいと思います。繰り返しになりますが、「ストレスチェックにおける高ストレス者の割合」がいいと思います。	○			
大項目3 財務内容の改善に関する事項	小項目3 -2 経常利益の強化	細項目3 -2-1 収益の確保	84	DPC入院期間Ⅱ以内率、副傷病名選択率、緊急入院に占める救急医療入院割合	◎			0	0	0	0																	
大項目3 財務内容の改善に関する事項	小項目3 -2 経常利益の強化	細項目3 -2-1 収益の確保	85	施設基準の届け出状況	△			6	2	0	8	△	当日再検討	○		○		項目数が多いとすれば、DPC医療機関別係数と機能評価係数Ⅱのみ採用としたら如何でしょうか。	○	事務局案でよい	△	病院の機能により、届け出ができる算定項目が変わってくる。共通して多職種協働できるのは、入退院支援加算の算定率か？	○					
大項目3 財務内容の改善に関する事項	小項目3 -2 経常利益の強化	細項目3 -2-2 費用の抑制	94	不良債務比率 → 医業未収金比率（直接の関係はないが、他県状況より、未収金に関する指標が必要）	○			6	2	0	8	△	県立であり、貸倒引当金は少額でも公にすべき	△	未収金対策の評価は必要	○		○	事務局案でよい	○		○						